

第六十三回
帝國議會
貴族院
米穀需給調節特別會計法中改正法律案特別委員會會議事速記録第一號

付託議案

米穀需給調節特別會計法中改正法律案

委員氏名

委員長 公爵山縣 有道君

副委員長 子爵井上匡四郎君

子爵片桐 貞央君

眞野 文二君

男爵三須 精一君

山之内 一次君

内藤 久寛君

土田 萬助君

絲原武太郎君

昭和七年九月二日(金曜日)午前十時十七分開會

○副委員長(子爵井上匡四郎君) ソレデハ

是カラ開會イタシマス、先ヅ法律案ニ付テノ政府ノ御説明ヲ求メタイト思ヒマス、其前ニ一寸申上ゲマスガ、山縣委員長ガ御缺席デゴザイマスカラ私が代理ヲ致シマス

○政府委員(伯爵有馬頼寧君) 米穀需給調節特別會計ノ借入限度ハ現在三億五千萬圓

デアリマスル所、借入金ノ現狀ニ鑑ミマスルニ、此際借入限度ノ増額ヲ行ヒ、以テ今後ノ米穀事情ニ應ジテ需給調節上遺憾ナキ

ヲ期スルコトハ極メテ緊要ナルコトト認メ

マス、仍テ更ニ限度擴張ヲ行ハムト致シタ

ノデアリマス、尤モ限度擴張ノ金額ハ政府

原案ニ於テハ一億圓デアリマシタガ、衆議

院ニ於テハ一億三千万圓擴張ノ趣旨ニ修正

セラレタノデアリマス、是ハ政府ガ別ニ提

案セル米穀應急施設法案ニ於テ朝鮮米ノ買

入等ヲ行フ資金トシテ同法案ニ三千万圓限

度擴張ヲ規定シテアッタノデアリマス、然

ルニ同法案ハ衆議院ニ於テ否決セラレ、同

院ハ別ニ米穀法中改正法律案ヲ議決シ、之

ニ關スル規定ヲ致スト同時ニ、本特別會計

法案ヲ修正シ、借入限度ヲ四億八千万圓ト

致シタノデアリマス、何卒慎重御審議アラ

ムコトヲ望ミマス

○山之内 一次君 チョット伺ヒマスガ、サウ

スルト政府ノ方デハ別ナ法案デ三千万圓

アツタカラ、總額ト致シマシテハ矢張り衆議

院デ修正シタト同ジ額ニナル譯ナノデス

ネ、先ノ案ガ通ルトスレバ……チョット其點

ヲ伺ヒタイ

○政府委員(伯爵有馬頼寧君) 御答イタシ

マス、御尋ネノ通りデアリマス

○山之内 一次君 此案ニ付キマシテハ、非

常ニ本會議ナドデモ質問ガアッテ、段々御趣

意ノアル所ハ能ク分ッテ居リマスガ、私此會

計法ノコトニ付テ、大體ニ付テ伺ヒタイノ

デスガ、自體此特別會計法ト云フモノハ、

借入金デヤルト云フコトニナッテ居ルシ、

サウシテ今マデノ經過ヲ見テ參リマススト云

フト、段々は増ス一方デアッテ、一向減

ズルコトハナイ、サウシテ常ニ借入金デヤ

ル、又米ヲ常ニ廻ハシテ居ルノデアリマス

カラ、色ミノ事務費モ随分要ルデアラウシ、

又借入金ノ利子ガ段々殖エルト思フノデア

リマスガ、結局何カ非常ニ暴騰シタコトガ

アッテ、之ヲ賣ル機會ガアッタナラバ、又償

還ノ途モアルカモ知レマセヌガ、今日ノヤ

ウナ趨勢デ行クト、此金額ガドコマデ高マッ

テ行クノデアアルカ、ソレヲ御見込ハドウ

ナッテ居ルカ、何ダカ今ノ儘デ參リマススト云

フト、殆ド際限ガナイヤウニ考ヘラレルノ

デアリマスガ、ソコノオ見込ヲ、又ドウ云

フ御計畫ニナッテ居ルト云フコトヲ一ツ伺

ヒタイ

○政府委員(長瀬貞一君) 只今ノ御尋ネ誠

ニ御尤モナ御尋ネト存ジマス、借入金ニ依

リマシテ、一々之ニ利息ガ付キマスノデ、

國家ノ此特別會計ノ負擔ト致シマシテハ、

増數スル一方ト云フコトニナリマス、ソコ

デ此内從來ノ損失金ヲ放ッテ置キマスレバ、

又ソレニ利息ガ付クノデアリマスカラ、其

損失金ヲ此際一般會計ニ肩替リヲシテ貰フ

案デアリマスストカ、或ハ少クトモ事務費程

度ノモノハ、是ハ一般會計ノ豫算ト云フコ

トニ編成替ヲシテシマフト云フ方策色々部

内ニ於キマシテモ斯ウ云フ趨勢ヲ緩和イタ

シマス方法ヲ考究イタシテ居リマス、現在

ノ狀況ト致シマシテ、ナカク是ガ大藏省

ノ方面デモ又財政狀態ガ宜シクアリマセヌ

ノデ、思ヒマス通り十分ニハ參リマセヌ、

唯從來ノ米穀法ノ運用ノ仕方ガ、ドウモ餘

リ良クナイ點モアツタト云フ風ナ御非難モ

受ケテ居リマス、之ヲ十分慎重ニ巧ミニ運

用シテ居タナラバ、斯程激シイ損害ヲ來タ

スコトハナカッタノデハナイカト云フ風ナ

御非難モアリマシテ、結局此基準以外ノ時

ニ發動シチヤナラスト云フヤウナ規定モ出

來タヤウデアリマス、ソレハ兎ニ角ト致シ

マシテ、斯ウ云フ風ナ關係ヲ飽クマデモ、

イツマデモ持續シテ行クト云フコトハ、隨

分是ハ財政上カラ見マススト云フト、困難デ

アリマス、此際一ツ根本的ナ或ハ事實案デアリマス、此際一ツ根本的ナ或ハ事實案デアリマス、或ハ價格公定案デアリマス、トカ、乃至ハ管理案デアリマス、色ミ根本案ニ付テ御説モアルヤウデゴザイマスガ、サウ云フ風ナ根本案ヲ出來ルダケ速ニ、若シ出來マスコトナラバ、此次ノ通常議會マデ位ニ計畫立案ヲ致シマシテ、サウシテ此重イ負擔、年々増シテ行キマスル借金ヲ増スト云フヤウナ方法カラ漸次免レテ行キタイ、斯ウ云フ考ヲ持テ居ル譯デアリマス、現在ノ所ト致シマシテ、此米穀需給特別會計法其モノノ立前ノミデ考ヘテ見マスルト云フト、只今申シマシタヤウニ何カ損失金ノ肩替リ、ソレカラ事務費程度ノモノモ一般會計ニ移シテ參リマスルトカ、サウ云フ風ナコトヲ考ヘマシテ、適當ナ機會ニ之ヲ一ツ大藏省ノ方ニ請求シテ見タラバドウカ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○山之内一次君 マア何カハキリシタコトモナイガ、將來考ヘル積リダ位ノ御説明ノヤウデスガ、是ハ高クナル時期ガアッテ、一時ニ高ク賣レバ是ハソコニ相當ノ償還法ガアルニ違ヒナイガ、其見込ミガドウナツテ居ルカ、是ハ又將來ノコトデ分ラヌコトデアリマスケレドモ、今後左様ナ時期ガア

リ得ル御見込ガアルカ、ソレガナイトスレバ事務費トカ、或ハ借入金ノ利子トカ云フモノヲ悉ク國庫ノ負擔カ何カニシテシマハナケレバ、矢張り年々米ノ價格以外カラ此損失ガ出來テ行クト云フコトニナリマスカラ、殆ド將來ハ見込ナイヤウニ思ハレテ居ルノデスガ、今言フヤウニ償還シテ行クト云フ其邊ノ御見込ハドウナンデセウカ

○政府委員(長瀬貞一君) 此米穀法ノ立前ト致シマシテハ、低クナリマシタ、即チ安イ時ニ買ッテ高價調節ノ爲ニ高イ時ニ賣ルト云フ立前デゴサイマスカラ、ソコダケハ少クトモ儲カル形ニ出來テ居ル譯ナンデアリマシテ、此現行米穀法ガ制定ニナリマシタ時ニハサウ云フ議論ガアッタヤウデアリマスガ、唯之ヲ實際ニ運用シテ見マスルト云フト、ナカノ常ニ安イ時ニ買ッテ高イ時ニ賣リ、其差額ヲ利得スルト云フ譯ニハ參リマセヌ、自然相當ノ値段ガ出マシテ賣リ拂フト云フ時期ガ、近年ニ於テハ極メテ少ナイノデアリマス、サウ云フ譯デアリマスルノデ、其調節ノ爲ニ相當ニ抱込ミマシタ米ヲ持越ス必要ガ生ジテ參ルノデアリマス、持越セバ新米デモ古來ニナリ、古米格ノ格下ゲト云フコト、品痛ミ、ト云フコト、加フ

ルニ保管料、是ニ利息等ガ嵩シテ參リマスルノデアリマス、從ヒマシテ之ヲ適當ナ時期ニ買替等デ賣拂ヲ致シマスガ、サウ云フ時モ矢張り買ッタ時ト、同ジヤウナ値段ニハ到底賣レマセヌ關係上、ドウシテモ損失金ガ茲ニ増數スルト云フコトニ相成ノデアリマス、天候ノ模様一般財界ノ狀況其他米穀獨特ノ米穀事情ニ依リマシテ、將來再ビ價格ガ騰ッテ參ルト云フコトニナリマスルト、是ハ餘程損失金ノ取戻シト云フコトモ出來マセウケレドモ、現在ノ狀態デハ斯様なコトハ餘程困難ナコトデハアルマイカト思ハレマスガ故ニ現在私共事務當局ト致シマシテハドウシテモ出來ルダケ此運用ヲ十分慎重ニ致シマシテ、サウシテ國庫ニ損失金ヲ蒙ラセルコトヲ出來ルダケ少クスルト云フコトヲ誠心誠意努メテ行クト云フヨリ現在ノ所ハ致シ方ガナイト思フノデゴザイマス

○山之内一次君 從來暴騰ヲシテ賣ッタト云フ例ハ度ミアリマスノデスカ、イツ頃アッタカ、ソナナ時ニハドウ位利益ガアッタカ、其實例ヲ御示シテ願ヒタイ

○政府委員(長瀬貞一君) 米穀法施行以後ニ於キマシテハ、調節賣却……米價調節ノ爲ニ賣却ヲ致シマシタコトハ内地米ニ付テ

ハゴザイマセヌ、外米ニ付キマシテ大正十三年ニ一回二十四万石バカリヲ調節賣却ヲ致シタコトガゴザイマス、ソレ以外ニ於キマシテハ買換ノ附屬ノ賣拂ヒデアリマシテ、調節賣却ト云フコトハズット是迄見マスルノニゴザイマセヌヤウデアリマス

○内藤久寛君 只今ノ御説明ニ依リマスルト云フト、此調節ノ爲ニ賣却シタコトハナイ、唯外米ノ輸入シテ來タ時分ニ一回賣却シタコトガアルト云フコトデアリマス、サウシマス多クハ御買入レニナッタ譯デアリマスガ、其御買入レニナッタ爲ニ調節ガ有效ニ行ッタ御考ノコトガアッタノデスカ、其時分ノ取扱上ニ於テハ結果ハドウ云フ風ニナッテ居リマスカ

○政府委員(長瀬貞一君) 買入ヲ告示イタシマスト直グニ買氣ガ付クノデアリマスガ、買換ヲ實行イタシマスレバ、其後ニ於テハ漸次相當ノ效果ガアッタヤウデアリマス、尤モ此時期ノ選ビ方ニ依リマシテハ從來ノ經過ヲ見テミマシテモ、十分思ッタ程ノ效果ガ現ハレナイト云フ風ナ場合モアルヤウデアリマス、申ニハ又相當ノ效果ヲ呈シテ居ッタ時モアルヤウデアリマス、一回買入レマシテ、ドウモ其買入ノ效果ガ十分デアリマセヌ、思フ迄騰ラナイト云フコトデ、

已ムヲ得ズ又第二回ニ買ツタト云フ事例モ事實アルコトハアルノデゴザイマス、併シ幸ニシテ調節買入ガ奏效イタシマシテ、サウデシテ效果ヲ現ハシタト云フ時モアルヤウデアリマス

○内藤久寛君 此米穀法ニ付キマシテハ、昨日阪本議員ノ如キハ反對ノ意見ヲ述ベテ質問ヲサレタヤウナ譯デアル、只今ノ所デハ之ヲ賣買シテ、果シテ此法律ヲ拵ヘタ時ノ目的通りノ效ヲ奏シテハ居ラナイト云フコトヲ言ハレマシタシ、又大體サウ云フ風ニ

ニ皆考ヘテ居ル、我ミモ實ハサウ云フ風ニ考ヘテ居ル、何等ノ今日マデ效能ガナイヤウニ思フ、ソレカラ又上山議員ノ如キモ意見ヲ述ベラレマシテ、私ハシカト聽取リ惡カッタノデアリマスケレドモ、何カ其間ニ餘リ正シカラザルヤウナ、其實買ノ時ニ色ミナ風説モアルヤウナコトヲ言ハレマシタノデスガ、サウ云フコトハ私ハ餘リ耳ニハ致シマセヌデアリマシタケレドモ、段々調べテ見ルトサウ云フ感じモスル、斯ウ云フコトデアル、サウスルトサウ云フ疑ガアッタリ、又サウ云フ賣買ニ付テ效能ガナカッタト云フコトナラバ、何等カ當局者ハ御考ニナラナケレバナラヌモノデハナイカ、今ノ所デハ之ヲ段々消極ニシテ行カウト云フ考

デナク、段々之ヲ擴張シテ行カレルヤウナ風ニ見エマスガ、當局ハドウ考ヘテ居ラレルノカ、之ヲ有效ナ方法トスルトカ、段々之ヲ擴張シテ足ラナケレバ金ヲ借りテハ、又茲ニ此方法ヲ擴張スル御見込ナノカ、又何等カ之ヲ幾ラカ整理シテ行カウト云フ御見込ナノカ、又果シテ斯ウ云フコトヲシナクテモ隨分ノ調節スル方法モナイコトモアルマイト思フ、何カソレ等ニ付テ御考ハナイモノデスカ

○政府委員(長瀬貞一君) 政府ニ於キマシテハ、マア是ハ見方デゴザイマスガ、私共ハ全然效果ガナイトハ思フテ居リマセヌノデアリマス、併シ之ヲソレナラバ擴張スルカト云フコトニナリマス、別ニ此方法ヲモット非常ニデモ擴張シテヤルト云フ譯デモゴザイマセヌ、只今此需給特別會計法ノ御審議ヲ御願イタシテ居リマスノモ實ハ單ニ續ケテ参リタイト云フコトニ過ギナイノデアリマシテ、何カ一ツ斯ウ云フモノハ廢メテシマツテ、モウ少シ有效ナ方法ヲ執ツタナラバト云フ御考是ハ私共御尤ト存ジマス、現行ノ米穀法デ色々運用イタシマシテモ是ガ徹底的ノ效果ガアルト云フコトハ到底私共モ申セナイト存ジマス、ソレデ出來得ル限り早イ機會ニ於キマシテ更ニ御協賛ヲ

得ベク折角此米穀部ト云フモノガ設ケラレマシテ、八月ノ初カラ店開キヲ致シマシタ譯デアリマス、何カ根本的ノ對案ヲ此際至急立テマシテ、サウシテ不徹底ナ狀況ヲ更ニ進ンデ出來ルダケ徹底的ノモノヲラシメ、斯ウ云フコトニ進ミタイト存ジテ居リマス左様御承知ヲ願ヒマス

○内藤久寛君 近頃聞ク所ニ依リマスルト云フト、率勢米價ノコトニ付テ設ケラレマシタアノ法案ハ衆議院ニ於テ否決サレテアルノデアリマス、ソレヲ又貴族院ニ於テソレ

ヲ更ニ何カ妥協的ノ案ヲ拵ヘテ成立シテ行カウト云フ話ガアルヤウニ聞イテ居リマノ、若シアレガ今新聞ナドニ書イテアルヤウナコトデアリマスガ、妥協ガ出來タト云フ時ニハ此處ニ加ヘテアル三千万圓ト云フモノハドウナルノデセウカ、ソレハ其方ヘ分ケテヤラナケレバナラヌコトニナルノデセウカ、ソレハ唯法律ダケヲ拵ヘテ、何カソレニ付テノ費用ト云フモノハ要ラナイモノデセウカ、ドウナルノデセウカ

モチヨット拜見イタシマシタガ、實ハアレガ事實デアアルカドウカト云フコトヲ私ハ確ト存ジマセヌノデゴザイマスケレドモ、假リニ若シ率勢米價ヲ新聞ニゴザイマスヤウニ一時停止スルトカト云フヤウナコトヲ私ハ見マシタノデス、サウ云フコトニナリマス

ト云フト、更ニ三千万圓ト云フモノハ是ハ朝鮮米、臺灣米ノ方ノ仕事ニ宛テ、居ルノデゴザイマスカラ、別ニ此際直チニ金額ヲ増シテ行カナケレバ動キガ取レスト云フヤウナコトハナカラウト存ジマスケレドモ、併シ將來ノコトヲ考ヘマスルト云フト、率勢米價ノ上値、下値ヲ割ラナクテモ買ニ出ルト云フ場合サウ云フコトガ想像セラレ

シマシテハ、ドウシテモ現在ヨリハ少シ此
借入限度ガ多クナリハシナイカ、早ク消磨
スルヤウナコトニナリハシナイカ、斯様ニ
考ヘテ居リマス

○内藤久寛君 是ハ此案ニ直接ノ關係ガア
ルカナイカモ分カリマセヌガ、率勢米價ナル
モノヲ設ケラレト云フコトニナリマスナ
ラバ、低イモノガ其費用カラ割出シテ二割
安クナリ十七圓何十錢カニナル、高イ方ハ
二十四圓何十錢カニナルト云フコトデアリ
マスト云フト、其買入レル時ニ低クスルト云
フコトハ必シモ其十七圓幾ラデナケレバナ
ラスモノデアリマスカ、又ハ其費用ノ二十
一圓何十錢マデハ、費用ノ掛カル所ノ二十
一圓何十錢マデハ買上ゲテ宜シイモノデゴ
ザイマスカ、此處ハドウナルンデスカ

○政府委員(長瀬貞一君) 只今ノ御尋ネデ
ゴザイマスガ、率勢米價ガ現在告示シテ居
リマスノハ二十二圓二十九錢、其二割下値
ガ十七圓九十一錢ニ相成ッテ居リマス、從ヒ
マシテ此十七圓九十一錢ト云フモノニ比較
スルモノガ茲ニゴザイマス、デソレハ米價
ガ十七圓九十一錢ヲ潛ッテ落チナケレバ買
發動ニハ出ナイ、斯ウ云フ規定ニナッテ居
ル譯デアリマス、デ其米價ト申シマスルノ
ハ米穀法デ命令ニ讓ヅルノデアリマシテ、

命令デ規定ヲ致シマシテ、サウシテ市場ヲ指
定イタシテ居ルノデゴザイマス、即チ東京
ノ神田川、深川ノ正米市場、ソレカラ大阪
ノ道頓堀ノ正米市場、是等ノ總出來高カラ
彈キ出シマシタ所ノ標準價格ト云フモノガ
此米價ニナルノデアリマス、ソレガ率勢米
價ノ下値二割、即チ只今デ申セバ十七圓九
十一錢、之ヲ割ッテ時分ニ初メテ買出動ヲ
スル、斯ウ云フコトニ相成ッテ居リマス

○絲原武太郎君 先刻ノ政府委員ノ御説明
ニ依リマスト、此米穀法ノ御運用ニ付テ總
體的ニ餘リ效能ガ、所謂效果ガアリヤ否ヤ
ト云フコトニ付テ私ハ不徹底ノヤウナ御答
辯デハナカッタカト承ハリマシテ、固ヨリ本
法ハ生産者ト消費者トノ中間ニ立ッテ、而
シテ價格ヲ調節シテ圓滿ニ米穀ノ運用ヲ爲
サルト云フコトハ根本ノ法デアリマス、生
産者側カラ申シマスト、從來ノ例ニ依リマ
スト、底拔ケニ下落イタシマス米價ヲ此米
穀法ニ依リマシテ即チ米穀法ノ運用ノ買上
ゲニ依リマシテ、ソレヲ一時防止スルト云
フコトハ確カニ私ハ效能ノアルコト考ヘ
マス、又相當ノ政府米ガ保有セラレテ居リ
マス爲ニ、一方デハ凶作ナドノアリマス際
ニ非常ニ暴騰スルト云フコトモ政府ノ貯藏
米ガ或ル一定ノ價額ニ達シマスレバ拂下ゲ

ニナルト云フコトニナリマスノデアリマス
カラシテ、米穀市場ノ價格ヲ押ヘテ來タト
云フコトハ事實デアリマシテ、私ハ相當ノ生
産者消費者ノ間ニ立チマシテ米穀法ノ運用
ガ效ヲ爲シテ居ルモノト考ヘマスガ、此點
ニ付キマシテ政府委員ノ御答辯ヲ先ヅ伺
ヒマス

○政府委員(長瀬貞一君) 私共ハ米穀法ノ
運用ノ效果ト致シマシテ、政府デ思ヒマス
ル通りニ米價ガウマク行クト云フコトニ徹
底シテ申上ゲル譯ニハ參ラスト思フノデア
リマス、併ナガラ大體ニ於テ是ハ今日ノ米
穀法ノ建前デモアルノデアリマスルガ、暴
騰暴落ト云フコトヲ防グ效果ハアル、詰リ
値幅ヲ出來ルダケ縮小シテ參タト云フ效
果ハ私共ハ確ニアッタト思ッテ居リマス、又
從來ノ買入ハドチラカト申シマスト、數量
ガ少イノデアリマスルシ、又方法ニ付テモ
研究ヲ要スベキ餘地ガ相當アッタカトモ思
ヒマスガ、大體ニ於テ値幅ヲ縮小シタコト
ハ事實ト思ッテ居リマス

○絲原武太郎君 私ハ此御質問ハ出來得レ
バ大臣若クハ次官ノ方ノ御答辯ヲ御願ヒシ
タイト思ヒマスケレドモ、今御出席ガゴザ
イマセヌカラ、政府委員ノ方ヘ御尋ネ致シマ
スガ、御承知ノ通り農村ノ窮狀打開ハ、單

ニ私ハ農村自身ノ問題ノミデハアリマセ
ズ、我ガ財界ノ興廢ヲ決シマス重大ナル問
題ト考ヘテ居リマス、而シテ其成功如何ハ
我ガ社會萬般ノ根源ヲ左右スル問題ドラウ
ト考ヘマスガ、今回はニ依ッテ種々ナル法
案ガ當臨時議會ニ提出セラレマシテ、對策
ヲ講ゼラレヤウナコトニナッテ居リマス
ガ、私ハ出來得レバ、此救濟策トシテ最モ
效果ノアリマスコトハ此農產物價格ノ引上
ガ根本ノ方策デハナイカト考ヘルノデアリ
マス、殊ニ農產物中ノ首位ヲ占メテ居リマ
ス極メテ重要ナ米價ノ價格維持、言葉ヲ換
ヘテ申シマスト生産費以上ノ價格ヲ維持セ
シメルト云フコトハ是ハ國家トシテ最モ必
要ナコトデハナイカト考ヘルノデゴザイマ
ス、此例ヲ申シマスト農林省ハ曩ニ前議會
ニ於キマシテ生絲ノ滯貨ノ買上ゲヲ御英斷
ニナリマシタ、其結果ハドウナリマシタカ
ト云フコトニナリマスト、此生絲ハ幸ニシ
テ夏高ニナリマシテ、而シテ二圓五十錢臺
ノモノガ四圓臺ニ昂騰シテ參ッタノデアリ
マス、是ハ一ツハ米國ノ經濟界ノ影響モア
リマセウガ、一半ハ確ニ此買上ノ效果ガア
タモノト思ヒマス、併ナガラ夏ノ價格ガ騰
貴イタシマシタ爲ニ農林省デモモウ既ニ御
承知ノコトト思ヒマスガ、確ニ農家ノ行詰

リヲ幾ラカ今日明ルクシクト云フコトハ私ハ事實ダラウト考ヘルノデゴザイマス、之ヲ例證ニイタシマシテモ他ノ救済事業ニ先ンジテモ米價維持ト云フコトハ私ハ最モ必要デナイカ、而シテハ即效ガアリハシナイカト斯ウ云フヤウニ考ヘテ居ルノデアリマス、若シ之ヲ米價ニ付テノ事柄ヲ放任セラレテ居リマシタナラバ、殊ニ本年ノヤウナ豐作飢饉トデモ申シマセウカ、サウ云フヤウナ年ノヤウニ思ハレマスガ、左様ナ際ニ於キマシテハ、折角農家ガ少シデモ明ルクナリカケマシタ光明ヲ失ヒマシテ、又再ビ悲境ニ陥ルコトニナリハシナイカト思フノデアリマス、從テ此質上ノ價格ハ出來得レバ一ツ生産者以上ニ是ハ米穀法ノ運用ヲセラレタイモノト考ヘルノデゴザイマス、此生産費ニ付キマシテハ參考書モ載イテ居リマスノヲ拜見イタシマス、農林省ノ御調査ト而シテ多年帝國農會邊リデ調査イタシマシタモノト相當ノ開キガアルヤウデゴザイマスガ、此點ハ能ク其開キノアリマス實情ヲ御研究ニナリマシテ、而シテ御決定ニナリタイト思フノデアリマス、又例年ノ質上ハ近年多ク一月二月頃ニ御實行サレテ居ルヤウデゴザイマスガ、一月二月頃ニナリマス、地主トカ商人トカ云フヤウナ者

ガ主モニ利益ヲ得ルコトニナルノデアリマシテ、出來得レバ十一月頃ニ所謂小作人ノ手許ニ米ガ澤山アリマシテ、是ガ或ハ租税ノ爲トカ、或ハ肥料代ノ爲トカニ賣却ヲ急イデ居リマス時ニ之ヲ御實行サレルコトヲ希望スルノデアリマス、而シテ質上ハ出來得レバドウカ一ツ産業組合トカ、農業組合トカ云フヤウナ方面ヲ經テ優先買上ヲ認メテヤラレルノガ適當ト思ヒマス、以上ノヤウニ若シ米穀法ガ適當ニ出動イタシマシタナラバ農村ニ最モ效果的ノ關係ヲ與ヘマシテ、現在ノ不安ノ一ツハ一掃サレハシナイカト思フノデアリマス、又一方デ消費者ノコトヲ考ヘマス、此米ノ買上ニ伴ヒマシテ消費者ガ不利ニナルト云フコトデアリマシタナラバ、既ニ昨年アタリ餘リ價格ノ高カラザル米ヲ御買ヒニナテ居ルノデアリマスカラ、是ハ相當値段ニ一方ハ御拂下ニナルト云フコトニナリマスレバ此方モ大變ナ不都合ハナイモノト考ヘルノデアリマス、何ト致シマシテモ此現在ノ我國ニハ尙ホ小規模ノ多數ノ農家ガアリマシテ、而シテ最モ關係ノ深い米穀ノ事柄デアリマスカラシテ、國家トシテモ相當重要産業トシテ保護ノ意味ヲ持タレマシテモ一ツ此點ニ付キマシテハ施設ナサル、尙ホ又之ヲ實施ナサル

方ガ私ハ適當ナモノト思ヒマス、此點ニ付キマシテドウカ政府委員ノ御感想ヲ承ハリタイト思ヒマス

○政府委員(長瀬貞一君)

生産費ノ問題ヲ

御述べニナリマシタノデアリマスガ、私共モ既ニ法律ニ依リマシテ基準：米穀法ノ發動ノ基準ト致シマシテハ率勢米價ノ下値二割ノミナラズ生産費ヲ之ニ加味スルト云フコトデアリマシテ、今非常ナ努力ヲ以チマシテ出來ルダケ早く生産費ヲ調べルト云フコトデ只今調べテ居ル次第デアリマス、ソレデ此出來秋ニ對シマシテハ是ハ幾分米穀法モ認メテ居リマス通り買替ノ方法ニ依リマシテ此出來秋ニ對シテ相當ノ緩和ガ出來ル次第デアリマシテ、一面非常ナ豐作デアッテ一時ニ市場ニ出廻ル爲ニ異常ニ米價ヲ壓迫スルト云フコトニ備ヘマスル爲ニ玄米及粳ノ共同貯藏保管ヲ行ハシメ、之ニ對シマシテ或程度ノ助成ヲ致サウト思ッテ居ルノデアリマス、一昨年デアリマシタカ御承知ノ通りニ粳貯藏ノ問題ガゴザイマシテ、帝國農會アタリデハ石一圓デモ宜イカラ助成シテ貰ヒタイト云フヤウナ御希望ガアッチャウデアリマス、從來ハサウ云フ風ノ助成ハ致シタコトガゴザイマセヌノデアリマスルガ、先年來ノ持越竝ニ此天候ノ模

様カラ考ヘマシテ、ドウシテモ此出來秋ニハ相當ノ米ガ市場ニ現ハレルノデハアルマイカト云フ風ニ考ヘマスルノデ、本年ハ一ツ之ヲ行ヒマシテ出來ルダケ自家ノ貯藏ヲヤッテ見タイ、斯ウ云フコトヲ合セ用キテ出來ルダケ一時ニドカリト米ガ出デ市場ノ下落ヲスルノヲ防ギタイト云フ風ニ考ヘマス、デ買上ゲ時期ノ問題デゴザイマスルガ、最近ハ矢張り生産者ノ方ニ優先權ヲ認メルヤウニト云フ色ミ希望モゴザイマスノデ、只今マデ取り來リマシタ所ハ調節買入ノ場合ニ於キマシテハ、此生産ノ團體ニ優先權ヲ認メルコトニ致シ其他ヲ競買デ買フト云フ風ナ方ヲ採ッテ居ル次第デアリマス、唯此買ヒマスル月ハ、私共モ成ルダケ新穀ノ出廻リ初メ當初ニ買ヒタイト存ジテ居リマスルガ、色ミナ關係デソレガ參ッテ居リマセヌガ、併シ從來、御述べニナリマシタヤウニ一月二月頃ニ延ビタコトモゴザイマスルガ、最近ハ何レモ十二月頃ニ買入レラレルモノガ多イノデゴザイマス、併シ若シ同ジ買フト云フコトニ情勢ガナッテ參リマシタルナラバ、是ハ私共ハ出來ルダケ早く一ツ努メテヤリタイト存ジテ居リマス

○絲原武太郎君 今回米穀應急施設法ニ依リマシテ買替ヘマス……買替ノ爲ニ賣却モ

出來ルシ、又一方デハ道府縣ニ對シマシテ貸付所謂新古米更新ヲ行ハレルヤウナ法律案ガ提出シテアリマス、是ハ如何ニナルカ分ラナイガ、若シ是ガ通過致シマスト云フコトニナリマス、之ニ依ッテ米ノ調節ト云フコトハ從來ヨリカ一層消費者ノ方ニ於テ好都合ニ相成ルモノト想像イタサレルノデアリマス、果シテ左様ナ實施ニ相成ルコトニナリマスルト、現在ノ米穀法ニ於テ、運用セラレル所ヲ見マスルト、多數ノ米ガ常ニ消費者ノ方ニ集マルヤウニナッテ居ルノデアリマス、從テ消費地ノ方ヘ多數ノ米ヲ集メラル、コトニ、集散セラル、コトニナリマスルカラ、從テ消費地ニ於テ米價ノ所謂相場ガ決定スルモノデアリマスルカラ、常ニ此政府在米ノ爲ニ何トナク自然ニ米價ガ下押シナルト云フヤウナ氣味ガアリハシマイカト想像セラレルノデアリマス、一方買上米ハ地方カラ買ヒ集メラレマシテサウシテ消費地ニ於テ是ガ集メラレ、從テ又若シ道府縣ニ於テ必要デアル時ニハ再ビ運賃ヲ掛ケテ生産地ヘ持ッテ行カレルト云フヤウナコトニ相成リマスルト、其間ノ運賃ダケハ確カニ今度ハ消費者ノ方デハ高イモノヲ消費シナケレバナラヌコトニ相成リマスと思ハレルノデアリマスルガ、

將來此米穀法ニ依リマスル所ノ米ノ集散ト云フモノガ、現在ヨリカ尙ホ一層多數ノ箇所ニ御集メニナルヤウナ方針ヲ御採リニナル考ハゴザイマセスカ

○政府委員(長瀬貞一君) 此應急施設法第一條ニ依リマシテ米穀ノ貸付ヲ道府縣ニ致スト云フコトデゴザイマスガ、是ハ飽クマデモ立前ト致シマシテハ、此貧農窮民ノ救恤ト云フコトヲ私共ハ此應急施設法ノ方ニ掲グベキモノデナイト考ヘマス、從ヒマシテ是ハ、是ガ實行ハ矢張り法文ニ現ハレマシタヤウニ買替ヲ行フノデアリマス、古米ヲ買替ヘテ新米ニ買替ヘルト云フ場合ニ、其買替ノ方法ニ代ルダケノコトデアリマシテ、古米ヲ賣出シマシテ、サウシテ新シイ米ヲ更ニ買フト云フコトノ代リニ古米ヲ、事實端境期近クナリマス農民アタリモ米ガナクテ、矢張り地主ノ所ニ借リニ參ル、相當ナ是ニハ又利子ヲ取ラレルト云フ風ナコトニナッテ居リマスカラ、偶、サウ云フ場合ガアレバ、買替ニ代ヘマシテ、買替ノ爲ニ賣渡ヲシヤウトスル米穀ヲ貸シテヤラウ、サウシテ新米ノ出廻り期ニ於テ新穀デ以テ之ヲ納メサセル、斯ウ云フノデゴザイマスカラ、從來ノ買替ト少シ、非常ニ變ル積リデハナイノデアリマス、唯消費地ニ之ヲ賣ル

ト云フコトニナルト、下押ニナルト云フコトデゴザイマスガ、此頃ハ實ハ買入ハ事情ノ許ス限リ成ルベク産地ヲ買テ居ルノデアリマス、ソレデ矢張り消費地ニ送りマシタモノガ、矢張りソコカラ再ビ取上ゲテ返シテ賣フト云フコトニ相成ルノデアリマス、尙ホ政府デ買上ゲマシテ貯藏シテ持ッテ居リマスノハ、將來色々政府倉庫ノ所在地、是ハ大キナ都會地デアリマスガ、ト云フコトニナッテ居リマスケレドモ、ソレ以外ニ勿論此農業倉庫デアリマスツカ、或ハ民間ノ營業倉庫ト云フモノニ寄託イタサナケレバナラヌノデアリマス、此頃ハ御説ノ如クニ多數ノ地方ニ分散的ニ漸次貯藏セラレルヤウニナル傾向ニナッテ居ル譯デアリマス

○絲原武太郎君 米穀應急施設法案ニ依リマス、是ハマダ豫定ノコトデアリマスガ、兩院ヲ通過シテ法律ニ相成リマス、臺灣米ノ買上、恐ラク是ハ内地デ壓迫ヲ防グト云フ御方針ノヤウデアリマス、急ニ是ハ御實行ニ相成ルモノト想像イタサレルノデアリマス、デ先以テ御伺ヒ致シタイと思ヒマスコトハ、是ノ實施時期ハドウ云フ風ナ御豫定デアリマスカ、而シテ從來此朝鮮米並ニ臺灣米ガ内地ニ這入ッテ參リマス月別ノ狀況並ニ其價格ノ模様ハ如何デゴザイマセ

ウ、ソレヲ先ヅ御伺ヒ致シマス

○政府委員(長瀬貞一君) 此朝鮮米ノ買入ノ規定ガ若シ通過スルト致シマスナラバ、是ハ實ハ衆議院デ否決ニ相成ッテ居リマスガ、丁度議員提出ノ法案ニモ略、是ト類似シタヤウナ規定ガゴザイマス、若シソレガ形ニ現ハレテ有效ニ實施サレルト云フコトニ相成リマスナラバ、差當リ此出廻り期カラ行ヒタイト云フ風ニ考ヘテ居リマス、其朝鮮米ガ月別ニ如何ナル狀況ニ内地ニ移入サレテ居ルカト云フ御尋デゴザイマスルガ、假ニ昭和六年度デ申上ゲマス、昭和六年度デハ十一月ニ五十七万八千石……千石單位デ止メルコトニ致シマス、ソレカラ十二月ニ九十四万石、一月ニ八十六万石、二月ニ九十五万石、三月ニ百七万石、是ハ御參考迄ニ申上ゲテ置キマスガ、年々三月ニコシナニ入ッタト云フコトハ外ニハゴザイマセヌ、是ハ餘程異常ナコトデゴザイマシテ、他ニ原因ガアッタコトト存ジマス、四月ニ八十七万石、五月ニ六十二万石、是カラズツト減ッテ參リマス、六月ニ五十九万石、七月ニ五十八万石、ソレカラ八月ニ三十二万石ドウモ千位ヲ忘レテ恐縮デゴザイマス、八月ニ三十二万六千石、九月ニ二十二万一千石、十月ニ三十三万一千石、大體斯ウ云フ

趨勢ヲ迪テ入テ居リマス、本年度ノ所ハモウ分テ居リマスケレドモ、チヨット六月迄位シカ分テ居リマセヌデ、餘リ御參考ニナラヌト思ヒマス、此朝鮮米ノ價格ノ御尋デゴザイマスガ、月々幾ラデ入テ來タカト云フコトハ非常ニ調ガ細カクナリマスノデ、只今持合セ致シテ居リマセヌデア

リマスガ、朝鮮米ノ價格……丁度何ガゴザイマシタカラ申上ゲマス、六年デ只今申上ゲマシタガ、矢張り六年デ申上ゲルコトニ致シマス、十一月ガ十六圓七十五錢、ソレカラ十二月ガ十七圓二十九錢、一月ガ十六圓一錢二月ガ十六圓六十三錢、三月ガ同ジク十六圓六十三錢、四月ガ十六圓六十四錢、五月ガ十六圓六十八錢、六月ガ十六圓六十七錢、七月ガ十八圓十四錢、八月ガ十九圓七十九錢、九月ガ十八圓二十五錢、十月ガ十六圓五十二錢、之ヲ平均イタシマシテ、十七圓十七錢ト云フコトニナリマス

○絲原武太郎君 内地米價格維持ノ爲ニ臺灣鮮米ヲ其生産地ニ於キマシテ買上ゲル、之ヲ出廻期ニ於キマシテ特ニ御實行ニナリマシタコトハハ誠ニ内地米ノ價格維持ニ付キマシテハ多年ノ我々ノ主張デアリマシテ喜バシイコトと思フノデゴザイマス、此買上價格ニ付キマシテハ過日他ノ機會ニ於キ

マシテ農林省ノ當局ノ豫想モ伺ツタノデゴザイマスカラ重ネテ是ハ質問イタシマセヌ、兎ニ角豫想セラレテ居リマス價格ニ買上ゲラレルト云フコトニ付キマシテハ、植民地ニ於ケルモノハ相當生産者ハ有利ニナルノデハナイカト私ハ豫想イタシマスノデア

リマス、若シ左様ニ相成リマスト云フト、此内地米ハ一應ハ壓迫カラ免レマス、而シテ價格ノ維持ニ付キマシテモ好轉ハ致シマセウケレドモ、此植民地ニ於キマス所ノ生産費ト云フモノハ内地ト異ナリマシテ租税ノ負擔其他ガ極メテ輕ク相成テ居ルノデゴザイマスカラ、ドウカ其邊ノ事柄モ御考慮ニナリマシテ……内地米ノ價格ニ付キマシテハ率勢米價問題ガ如何相成リマスカ豫想モ出來マセヌケレドモ、宜シク其當時ノ市價ナリ、其他ノ事情ヲ參酌シテ御決定アラムコトヲ私ハ希望シテ置ク次第デアリマス、次ニ御伺ヒ致シタイト思ヒマスコトハ此率勢米價……現在ハ率勢米價ノミデアリマスガ、率勢米價ノミニ依リマシテ此買上ハ時價ヲ參酌イタシマスケレドモ、此最低最高價格ハ政府ノ方カラ公表ニ相成ルコトニナッテ居リマスノデアリマスガ、此公表價格ガ所謂米穀取引所等ノ思惑ニ利用サレマシテ相場ヲ抑制サレルヤウナ嫌ハナイカ、

利用サレルヤウナコトハゴザイマセヌカ、之ヲ伺ッテ置キマス

○政府委員(長瀬貞一君) 或ハ極ク間接ニハサウ云フコトニナルカト考ヘマスケレドモ、最高價格、最低價格ト云フモノヲ告示イタシマスレバ、要スルニ此最高ト最低トノ「レール」ノ中ニアル間ハ、何等ノ出動ヲシナイト云フコトヲ寧ロ見セルノト同様ノコトニ相成リマス、從ヒマシテ非常ニ米價ガ高クナッテ此最高價格ヲ割リサウデアルトカ、或ハ非常ニ低クナッテ又ソレガ下潜リサウデアルトカ云フ場合ニ於キマシテハ影響ガゴザイマセウ、多少ノ影響ハアラウカト思ヒマスケレドモ、大體ニ於キマシテ先ヅ此「レール」間ヲ走ッテ居ル間ハ何等政府ハソレニ出動シナイ、是ガ何モ告示ガ無クテ抜打ニ出ルト云フ場合ニハ、却テ相當ノ不安ヲ與ヘヤシナイカトモ考ヘマス、是ガ出テ居リマスノデ、若シ影響ガアルトシマスレバ極端ニ抑制スルト云フ風ナ影響デアリハシナイカト云フ風ニ、是ハ御質問デ只今私直覺のニ考ヘマシタノデアリマシガ、サウ云フ風ニ考ヘラレマス

○絲原武太郎君 米穀ノ生産統計並ニ需給統計ニ關シテモウ一ツ伺ヒタイト思ヒマス、農業政策ノ根柢ヲ成シマス、此兩統計ハ、從來餘

リ確實ナモノデナイノデヤナイカト云フ私ハ考ガ致シマスノデアリマス、從テ此統計如何ト云フコトガ此米穀法ノ運用ニ非常ニ關係ヲ致シマスト共ニ、又米價調節ノ效果ガ學ルカ學ラザルモ多クハ此點ニ存スルノデハナイカト思フ、從來不完全ナ調査ニ基イテ米穀ノ過不足ヲ認メラレマシタ爲ニ、私ハ國家モ亦生産者モ相共ニ相當ナ損害ヲ受ケテ居ルノデハナイカト想像イタシマス、殊ニ農村ノ生産調査ノ如キハ極メテ杜撰ナモノデアリマシテ、往々ニ市場ニ於テノ調査、或ハ類推調査ト云フヤウナモノヲ農林省ガ御集メニナリマシテ、而シテ此米價政策ノ是ガ御參考ニ資セラレテ居ルノデハナイカト思フノデアリマス、此點カラ申シマシテモ、私ハ今後ハ最モ精密ナル統計ガ必要ト思ヒマス、今回ノ追加豫算ニ米穀ノ現在高ノ調査ニ依リマスル經費ハ十二萬三千餘圓ガ計上セラレテ居リマス、是モ固ヨリ米穀政策ニ付キマシテ、今後ヲ御斷定ニナリマス

ト云フコトニ付キマシテハ、固ヨリ必要ナコトデアリマスガ、此生産及需給ト云フ統計ニ關シマスル經費ハ現在計上ヲシテ居リマス經費デ果シテ完全ヲ得ラレルノデゴザイマセウカ、將來何カ農林省トシテ更ニ此方面ニ付キマシテ、正確ヲ期スル爲ニ御考ガ

アルノデゴザイマスカ、之ヲ感ジマシタコトハ、本年ノ此端境前ノ米穀ノ持越數量ト云フモノガ本年ノ春頃ノ豫想ト又事實ニ於キマシテ今日ノ實際ト非常ニ相違ヲ來シテ居ルノデゴザイマス、是等ノ點ニ付キマシテ當局ハ如何ナル御考ヲ持タレマスカ、御伺ヒ致シマス

○政府委員(伯爵有馬賴寧君) 御説ノ通りニ殘存米ノ調ガ餘リ旨ク行ッテ居ナカタト云フコトハ私共之ヲ痛感イタスノデアリマス、今同在米高調ノ正確ヲ期シマス爲ニ在米調ニ要シマスル費用ノ御協賛ヲ御願ヒ致シテ居リマスノモ、實ハ其爲デアルノデゴザイマス、又一面此生産統計、殊ニ米穀ノ收穫豫想第一回、第二回、ソレカラ鎌入ノ際ト云フコトニ相成ッテ居リマスガ、是モ從來統計調査員ガ設ケラレテ居リマスケレドモ、嘗テ手當ヲ増額イタシタ以外ニ十分ナコトハ講ゼラレテ居リマセス、從テ單位觀察ヲ誤ッタリ、其他遺憾ノ點ガ相當アルヤウニ私共モ感ズルノデアリマス、從ヒマシテ此生産統計其他ニ付キマシテ、將來更ニ一層的確ヲ期スルヤウナル施設ヲ私共ハ講ジタイ、斯ウ思ヒマシテ、只今ノ所カラ十分研究ニ著手イタシテ居ル譯デアリマス

○委員長(子爵井上匡四郎君) チョット申

上ゲマス、只今委員課ノ方カラ、十二時近クニ陸軍大臣カラ本議場デ何カ報告ガアルトカ云フ話デアリマス、時ナラズシテ始マルカト思ヒマスガ、御急ギデナカタラ今日ハ此程度デ如何デセウ……ソレデハ本日ハ此程度ニ止メマス

午前十一時二十六分散會

副委員長 子爵井上匡四郎君

委員 子爵片桐 貞央君

眞野 文二君

男爵三須 精一君

山之内 一次君

内藤 久寛君

土田 萬助君

絲原武太郎君

政府委員

農林政務次官 伯爵有馬 賴寧君

農林省米穀部長 長瀬 貞一君